

品番 **LGB52015LE1** (光色：昼白色) **LGB52016LE1** (光色：電球色) **LGB52019LE1** (光色：温白色)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



注意



必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています
点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
●LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
 この説明書は必ずお客様にお渡しください。
 ■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない

- 火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- ・55度を超える傾斜した場所
 - ・補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石こうボードなど)
 - ・不安定な場所
 - ・壁面

◎天井面取付専用器具です。



禁止

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む

差込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●取付板を確実に取り付ける。

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



必ず守る

注意

●温度の高くなるものの上に取り付けない

レンジ等温度の高くなるものの上に器具を取り付けしないでください。火災の原因となることがあります。



禁止

●浴室など湿気が多い場所や屋外で使わない

火災、感電の原因となることがあります。
 ◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



水ぬれ禁止

●付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●グローブを確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

●グローブを無理に開かない

グローブ・反射板破損、落下によるけがの原因となることがあります。

●器具の取り付け取り外しは手袋などの保護具を使用する。

けがのおそれがあります。



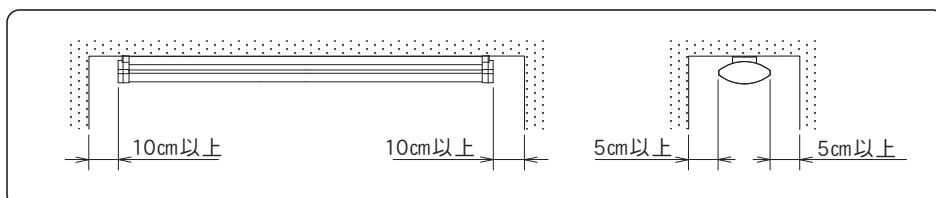
必ず守る

施工前のご確認事項

- 必ず壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は、1回路につき3個まででご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

取付位置のご注意

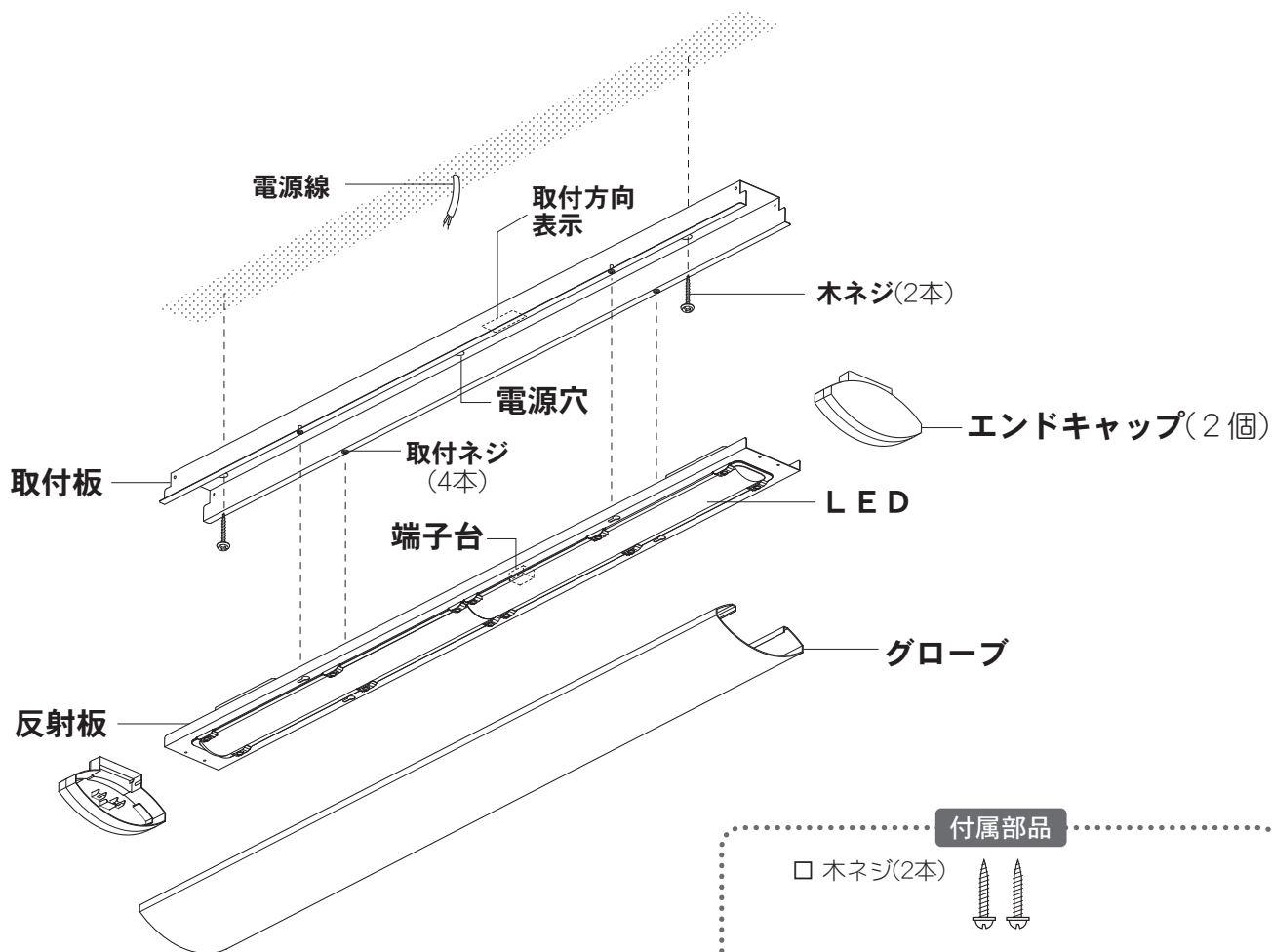
- 下図の通り、器具の両側に距離があることを確認してください。
指定距離より狭い場合は、グローブ・エンドキャップの取り付け・取り外しができなくなります。



各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

● 4 ページ (取り付け前の準備) を参照に器具を下図の状態にし、施工を行ってください。



付属部品

□ 木ネジ(2本)

付属部品はテープで取付板に固定しています。

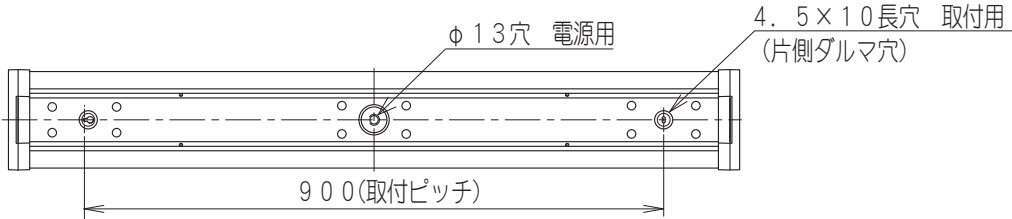
警告

55度を超える傾斜天井には
取り付けないでください。
必ず守る 指定外取付は落下の原因となります。

● 傾斜天井に取り付ける場合

<p>横向きの場合</p> <p>55度以下</p>	<p>縦向きの場合</p> <p>縦方向取付禁止</p>
----------------------------	------------------------------

器具取付寸法図



照明器具を取り付ける

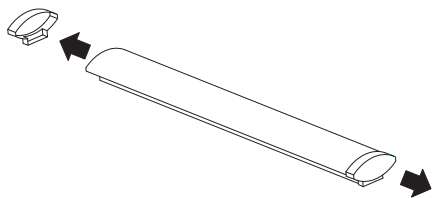
安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

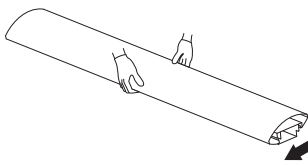
・器具の取り付けには、手袋などの保護具を使用してください。

1 グローブを取り外す

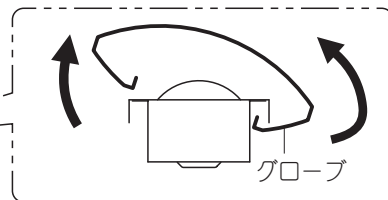
①エンドキャップ(両側)を取り外す



②グローブを片寄せする

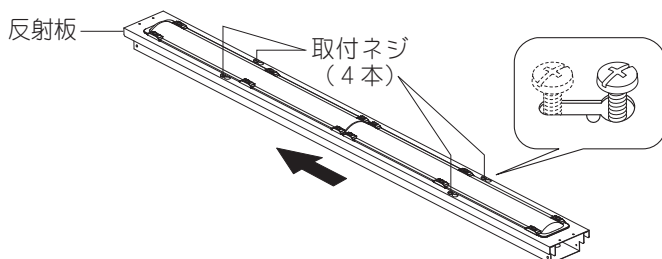


③片寄せした側のグローブを引き上げる



2 反射板を取り外す

取付ネジ(4本)をゆるめ、反射板をスライドさせて取り外す

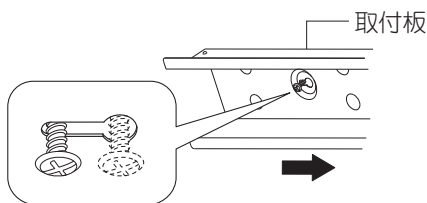


取り付け方

1 補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

- 傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合、取付方向表示に従ってください。
- 木ネジの取付ピッチは、3ページの「器具取付寸法図」参照。

- ① 器具のダルマ穴側の天井面に木ネジ(1本)を仮止めする
- ② 電源穴に電源線を通す
- ③ 仮止めした木ネジに取付板のダルマ穴を引っ掛けスライドさせる

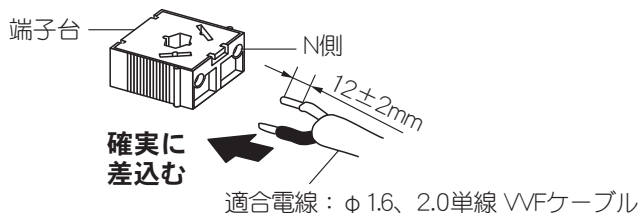


- ④ 反対側の長穴を木ネジで締め付ける
- ⑤ 仮止めした木ネジを確実に締め付ける

警告

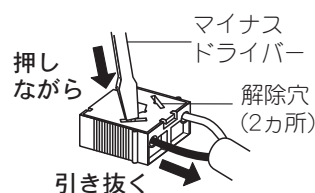
必ず守る **取付板を確実に取り付ける**
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

2 端子台に電源線を接続する

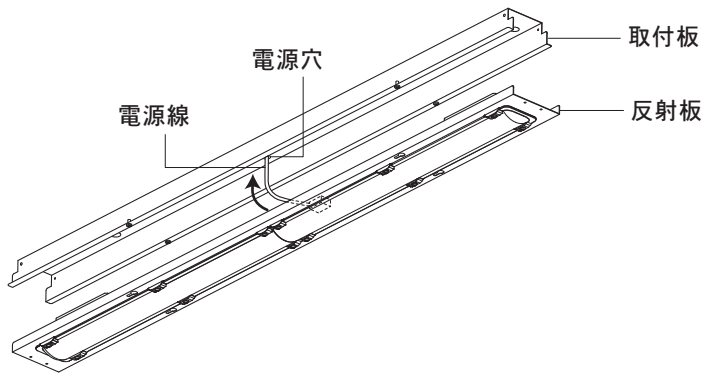


電源線の取り外しについて

マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く。

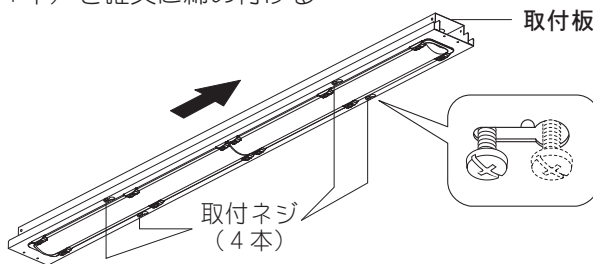


3 余分な電源線を電源穴に押し込む



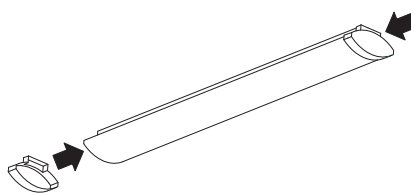
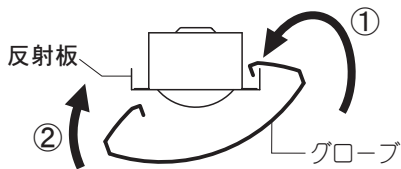
4 取付板に反射板を取り付ける

- ①取付ネジ（4本）に反射板のガルマ穴を引っ掛け、スライドさせる
- ②取付ネジ（4本）を確実に締め付ける



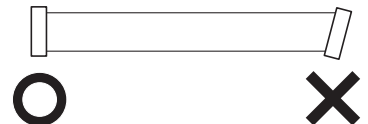
5 グローブを取り付ける

- ①グローブを反射板に引っ掛ける
- ②グローブを押し上げ反射板にはめる
- ③エンドキャップ（両側）をカチッと音がするまではめ込む



<注意>

器具を真下から見た状態で、エンドキャップが斜めになっていないこと。取り付けが不完全な場合、エンドキャップ落下の原因となることがあります。



お手入れについて

電源を切って、本体が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

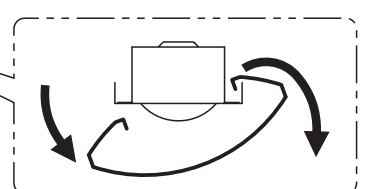
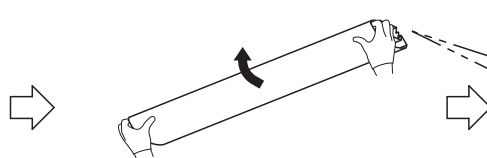
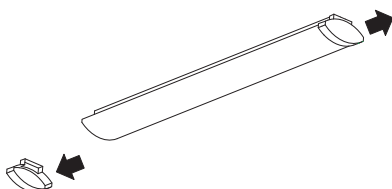
<注意>

清掃時にエンドキャップがずれた場合、エンドキャップを確実にはめなおしてください。エンドキャップがずれたまま放置した場合、落下の原因となります。

グローブ内側のお手入れについて

下記の通りグローブを取り外し、乾いたやわらかい布等で清掃してください。

- ①エンドキャップ（両側）を取り外す
- ②グローブを斜め上に引き上げる
- ③グローブを引き下げ取り外す



ご使用に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- グローブは、プラスチック伸縮に対応できるよう動く構造となっております。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様相談窓口にご相談ください。
- LED光源は通常ランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	23W	0.42A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って、出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	<input type="checkbox"/> LGB52015LE1 <input type="checkbox"/> LGB52016LE1 <input type="checkbox"/> LGB52019LE1
<input checked="" type="checkbox"/> 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。	
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2013-2022